下肢静脈瘤日帰りセンター
諸國眞太郎クリニック
SHOKOKU SHINTARO CLINIC

下肢静脈瘤の日帰り治療

穏やかな毎日は、健やかなあしもとから。

静脈瘤でお悩みの方、
薬を塗っても良くならないあしの湿疹でお悩みの方、
夕方になるとあしが重く、むくみがひどくなる方、
明け方にあしがつってお困りの方は
「静脈のこぶ」が見えなくても
静脈の機能が悪くなっていることがあります。
当院では診断と治療機器を用いて、
原因に即した根本的な治療を
「日帰り」で行っています。

下肢静脈瘤とは？

「下肢静脈瘤」とは、あし（=下肢）の静脈が太く浮き出ている状態をいいます。男性よりも女性に多く、また年齢が上がると症状を持つ人の割合も上昇。特に30歳以上の女性の下肢静脈瘤患者さまがたくさんいると言われています。

こんな症状はありませんか？

- あしがむくむ
- あしが重だるい
- あしの皮膚が変色した
- あしがよくつる
- あしが疲れやすい
- あしにかゆみがある
- あしの血管がこぶのように膨らんで目立つ
- あしの血管が浮き上がって見える

2019年12月、保険適用された「グルー治療」

グルー治療

下肢静脈瘤専用の接着剤（グルー）で血管を閉塞する治療法です。静脈を焼かず、麻酔も針を刺す部分の一箇所のみです。

治療の特徴

治療後、日帰りのためジョギングなどの軽い運動や飛行機での移動が可能で、術後の弾性ストッキングの着用は任意。

医療用接着材によるグルー治療

①接着材を注入するための
カテーテルを治療する静脈に挿入する

②下肢静脈専用の医療用接着材を注入する

③皮膚の上から軽く圧迫する

④治療する静脈全体に接着材を注入し
閉塞する

⑤カテーテルを抜き、絆創膏を貼る

※静脈瘤の状態によりグルー治療の対象にならない場合もございます。

その他の下肢静脈瘤の治療方法

血管内焼灼術

狭心症のカテーテル治療のように細いファイバーを弁が働くなって静脈瘤の原因になっている静脈に挿入して弁の近くから痛んでいる範囲を焼灼して治療する方法です。局所麻酔で治療ができて皮膚を切開しません。

ストリッピング手術

血液が逆流して静脈瘤の原因となっている静脈を抜き取る手術です。当院でも必要があれば局所麻酔で行っていますので入院の必要はありません。

硬化療法

専用の薬を瘤に注射して血液の流れを遮断する治療法です。主にクモの巣静脈瘤や網の目静脈瘤の治療に行います。治療後には弾性ストッキングの着用が必要です。

静脈瘤切除術

静脈の瘤を小さな傷で取り除く手術です。血管内焼灼術、ストリッピング手術と同時に行うことが一般的ですが、単独で行うこともあります。傷跡ができるだけ残らないような配慮をします。

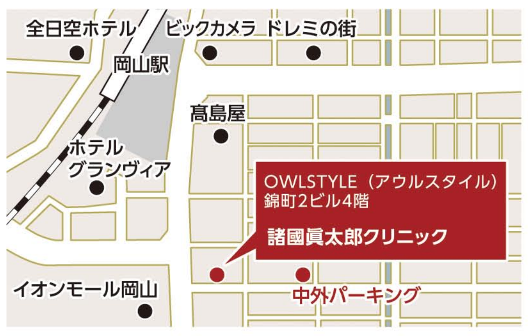
弾性ストッキング療法（圧迫療法）

保険適用外　2,800円～10,000円（税抜）

膨れてデコボコした静脈瘤を圧迫するためではなく、ふくらはぎの筋肉のポンプ作用を補助して血液が心臓へ戻りやすくするために用います。医療用ストッキングを弾性ストッキング・コンダクターが病状に応じて紹介します。

下肢静脈瘤日帰りセンター
諸國眞太郎クリニック
SHOKOKU SHINTARO CLINIC

完全予約制　診療日 ／ 月･火･水･金
診療時間 ／ 9:30～12:00・13:00～17:00

●診療のご予約･お問い合わせ　[電話受付時間 ／ 月･火･水･金 8:30～17:00]
086-224-1313
諸國眞太郎クリニック　検索
http://www.varix.jp/

〒700-0902 岡山県岡山市北区錦町6-17 アウルスタイル錦町2ビル4階
▶ 福山、広島方面からのアクセス ／ 新幹線で福山駅より15分、岡山駅より徒歩3分
▶ 四国からのアクセス ／ [快速]マリンライナーで高松駅より55分、岡山駅より徒歩3分